

第15号



ほんきょうろ
本郷とは人類の本当の故郷（地上天国）
という意味です。従って、本郷路とは
地上天国実現のための道路です。
(題字は文鮮明師)



国際ハイウェイ建設事業団会長

久保木修己

ほんきょうろ
本郷とは人類の本当の故郷（地上天国）
という意味です。従って、本郷路とは
地上天国実現のための道路です。
(題字は文鮮明師)

会長挨拶

八六年一月 日韓トンネル研究会理事会での挨拶より

内容であることが、内外諸情
内に従って、現実的に重要な
内容であることが、内外諸情
り抜粋・要約

勢の移り变りの中で顕在化し
てきました。

現在の日本を取り巻く世界

の情勢は、今後日本が中國大陸

とのつながりを強めてゆか

なければならぬことを示唆

していようと思われます。

しかし本質的な意味で、中國

は日本を歓迎し

ないでしょう。

ハイウェイ構想

が契機となつ

て、中国近代化

実現へ天の時到来

ハイウェイの必要性顯在化

本郷路

昭和61年(1986年)3月1日発行

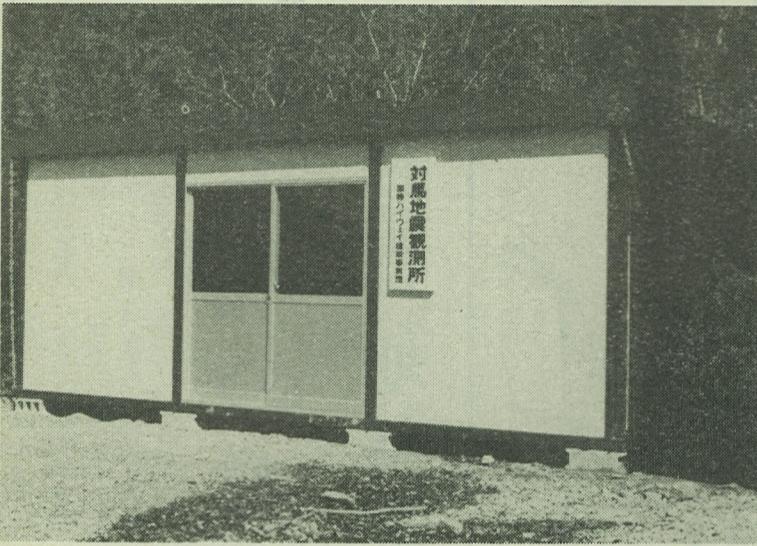
発行所 国際ハイウェイ建設事業団

東京都渋谷区道玄坂2-10-12

新大宗ビル3号館4F TEL 03(496)2893

THE INTERNATIONAL HIGHWAY CONSTRUCTION CORPORATION

地震観測網を充実



島内四カ所に地震計設置

対馬海峡全域を網羅

国際ハイウェイ建設事業団は、八五年十二月、対馬の島内三カ所に微小地震計を設置。同二十四日から連続観測にはいった。今回の設置で、既設地震計を含めると島内四カ所で同時観測が行われることになり、四点観測網を形成して対馬海峡全域の地震活動が網羅されることになる。

(第三面に関連記事)

今回微小地震計が設置されたのは、対馬の鹿児・尾崎・鴨居の三カ所。十二月二十二日、九州大学理学部・大塚地震研究室の立会いのもと埋設された地震計は、二十四日から観測を開始した。事業団対馬事務所では、今後、臨時観測体制のもと、連続観測を続けることにしてい

る。対馬では昨年三月、厳原町小浦に、L-22D孔井用地震計が設置され、観測が続けられており、今回地震計設置によりて、対馬近海を発生源とする微小地震の震央分布が更に明確になると期待される。

八六年には、波乱の年に亘る一大地震が発生し、これが対馬海峡に小地震が発生し、全国の古文書の発掘によって、一つの地震観測網だけでなく、全国的微小地震観測設置計画でも、この地域は、微小地震観測の過

程が大きくなることになっ

たことが明らかになり、更に気象庁地震計の感度アップによ

り、観測が可能となり、

対馬海峡にマグニチュード2以

下の微小地震が多発しているこ

とが明らかになり、同海峡全域にわたって詳細な地震活動の把握が必要となってきたのであ

った。米国繁榮の象

徴ともいえるスペ

ースシャトルの爆

破は、全世界に大

きな衝撃をもたら

した。現代科学の頂点に立つ

シャトルも、初步的なミスが

また、月のフィリピン政策。

流血の惨劇を避けられたが、

新政権はまだ未知数の部分が

多い。アジアの安定にとって、

重要地域であるだけに今後の

動向が注目される。

一方欧

州では、二百年來の夢が実現

目前だ。二月十一日ドーバー

トンネル建設が英仏両国首脳

が調印。来年から着工となる。

九三年には一番列車が走る

が、自動車の走行は數年先

になりそうだ。不況にあぐ

り救いの女神に映る違ひな

い。世はまさに民間優先の時

代となった。◆日韓トンネル計

画も、平和実現のプロジ

エクトが民間主導で進められ

ていることに意義がある。と韓

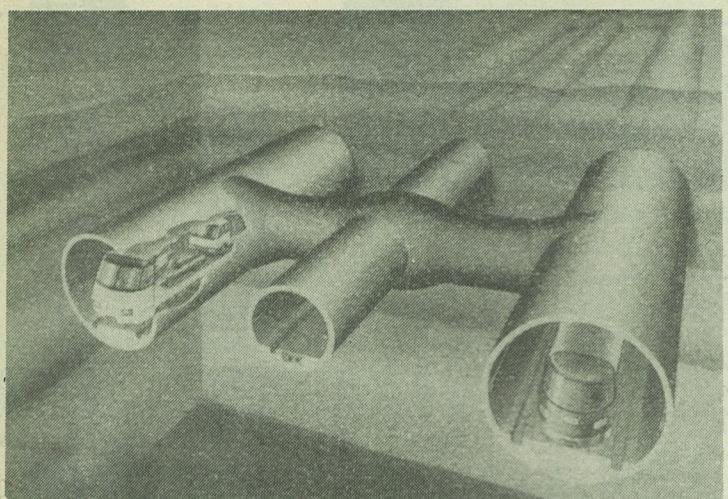
国新聞も強調していた。歴

史的な重荷を負う両国民の自

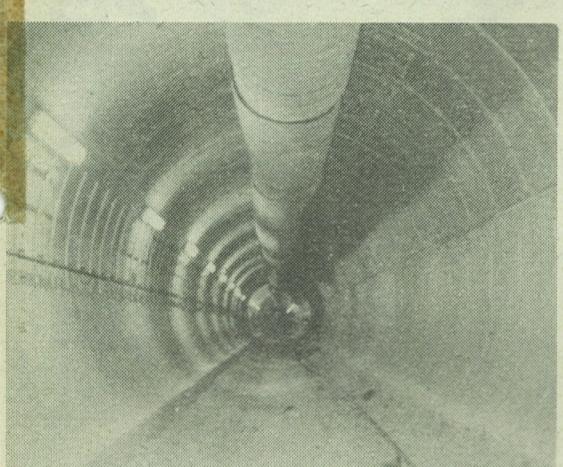
由の運営が、時代が進むにつれて、

時代が進むにつれて、

始動！世界の巨大プロジェクト



着工が決定した治療院、モリ家の元邸を想



1974年に掘削され、途中から中止された英仏海峡

トンネル内部(イギリス側)

的な波及効果以上に、両国民の心を結ぶ歴史的大事業として大きく期待される。

英仏海峡を横断するトンネルは、七四年に財政上の理由で工事が中止になってからは、民間レベルで工法・資金・管理にいたるまでの具体的な計画案が作成され、英仏両国政府に提出さ
トネルルートは、英ドーバー近郊のフォーラムトンにあるチャーリントン・カレーのフレーンを結ぶ（総延長五〇・五キロメートル、底部三七五）で、青函トンネル

した。

英特集

八六年は、世界各国で多くの巨大プロジェクトが実現へ向けて動き出しへ、ビッグプロジェクトの当たり年ともいえそうである。各プロジェクトとも一国だけで推進するには困難な規模であり、技術・資金の面で国際的な協力体制が望まれている。特に、経済・技術大国である日本に対して、各国とも融資、技術援助の面で大きな期待を寄せており、日本の取り組み方が注目を集めている。今回は今年、世界各地で具体化が進められてゆく巨大プロジェクトをいくつか紹介していく。

民間主体で建設へ

欧洲活性化へ期待高まる

英仏海峡を横断するトンネルは、七四年に財政上の理由で工事が中止になってからは、民間レベルで工法・資金・管理にいたるまでの具体的な計画案が作成され、英仏両国政府に提出さ
トネルルートは、英ドーバー近郊のフォーラムトンにあるチャーリントン・カレーのフレーンを結ぶ（総延長五〇・五キロメートル、底部三七五）で、青函トンネル

した。

・調査・建設開始そして工事の
中止と、複雑な国際情勢の流れ
の中で幾度も辛酸をなめ、一決
して建設されることのないトネ
ル」とまで言われた英仏海峡
トンネルも、今年一月二十九日、
直径七尺の鉄道用トンネルを
本ど、その中央に管理用トン
ルを一本、合計三本のトンネ
ルを同時に掘削する案で、総工費
約七千億円（八五年価格）、工
期五年、英仏合併の企業連合（

英仏海峡トンネル

(五三・八五キ) よひし

その他の主なプロジェクト

プロジェクト名	国名
クラ地峡運河	タイ
東京湾横断道路	日本
日韓トンネル計画	日本
ソウル五輪関連事業	韓国
ヤンブルグ天然ガス開発	ソ連
バレンツ海大陸棚開発	ソ連
ソ連南部かんかい	ソ連
イラン・トルコ間パイプライン	
メキシコ市再建	メキシコ
パリ近郊ディズニーランド	フランス
カナダ海底油田開発	カナダ
宇宙基地建設	アメリカ

中国三峡ダム

割を占める。中国近代化にて、この豊富な水力資源のは絶対に欠くことのできないのである。

現在、三峡の出口には全・五ハキ、高さ四十七点の壩ダムが、八七年の完成を以て建設が続けられており、が完成すれば、二百七十万瓩力が供給されることになり、そして更にその上流には、すれば世界最大となる「三

△」の建設計画もあり、長江の姿を変えようとしている。

三峡ダムは湖北省の長江域に建設するもので、高さ十メートル、貯水量は七百億立方メートルで、日本の中部電力の能力に匹敵する。建設費は五兆円にものぼり、中国とは今世紀末までに完成させようとしている。

この開発計画は、八四年に國務院が原則的に承認。後に三峡工程開発総公司を設立し、フィージビリティスタ

世界最大のダム計画

今世紀末までに完成を

世界最大のダム計画

今世紀末までに完成を

本格的調査スタート

日・米・パ共同で具体化へ

運河建設案としてこれまでのところ、(1)既存の「水門式運河」を改修・拡張 (2)太平洋とカリブ海を直接結ぶ「海面運河」を既存運河とほぼ同じルートで新たに建設 (3)既存ルートより西方十五キロの地域に「海面運河」を建設 (4)既存運河による輸送を補完するため、パイプラインや鉄道、高速道路などの陸上輸送手段を建設する——などがどうががっている。

こうしたことから調査委員会では、各案について中米、カリブ海だけでなく、米国南部、南北米北部も含めた環境・生態系への影響、パナマの政治・経済・社会・生活へのインパクトについて十分検討する方針である。これを踏まえて五年後の一九九〇年には、具体的な運河構想と建設コストの見積りを出し、委員会として推薦する最良案の建設計画を三万国の政府に提案することにしていく。